

令和5年度の健康保険料率について



全国健康保険協会 岩手支部

協会けんぽ

1. 令和5年度の健康保険料率と介護保険料率 (1/1)

岩手支部の保険料率を変更いたします

健康保険料率

(都道府県ごと)

令和5年2月分
(3月納付分) まで

9.91%



令和5年3月分
(4月納付分) から

9.77%

介護保険料率

(全国一律)

令和5年2月分
(3月納付分) まで

1.64%



令和5年3月分
(4月納付分) から

1.82%

40歳未満と65歳以上の
被保険者様

(健康保険料のみの負担)

保険料率が
0.14% Down

40歳から64歳までの
被保険者様

(健康保険料と介護保険料を負担)

保険料率が
0.04% Up

2. 全国の健康保険料率の状況について (1/2)

岩手支部の保険料率は全国で12番目に低い料率です

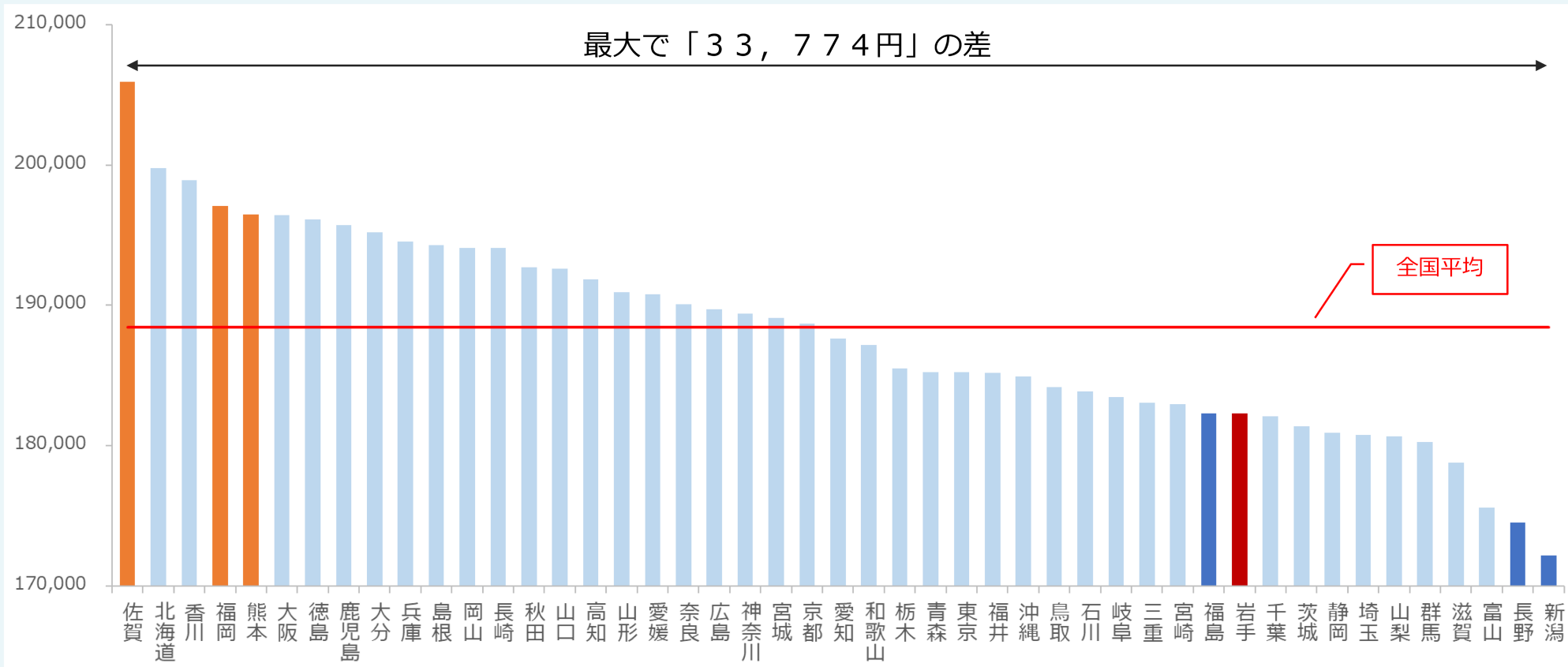
順位 (低い順)	支部名	保険料率
1	新潟	9.33%
2	長野	9.49%
3	福島	9.53%
・	・	・
・	・	・
・	・	・
12	岩手	9.77%
・	・	・
・	・	・
・	・	・
45	熊本	10.32%
46	福岡	10.36%
47	佐賀	10.51%

最大で「1.18%」の差

2. 全国の健康保険料率の状況について (2/2)

各支部の保険料率はその地域の医療費水準を基に決まります

令和3年度の一人当たり医療費（年齢調整済み）【単位：円】



3. 保険料率の上昇を抑えるための取組み（1/3）

地域の医療費を抑えられれば、保険料率の上昇を抑えられます

（1）健康を保つ取組み

- ①年 1 回の健診で健康状態をチェック
- ②健診結果を確認し、健康サポート（特定保健指導）の利用や早期受診で疾病の重症化予防を
- ③事業主の皆様と一緒に従業員の健康を守るコラボヘルス

3. 保険料率の上昇を抑えるための取組み（2/3）

地域の医療費を抑えられれば、保険料率の上昇を抑えられます

（2）上手な医療のかかり方

- ①ジェネリック医薬品を活用しましょう
- ②かかりつけ医を持ちましょう
- ③緊急時以外は平日昼間に受診しましょう

3. 保険料率の上昇を抑えるための取組み (3/3)

地域の医療費を抑えられれば、保険料率の上昇を抑えられます

(3) インセンティブ制度

インセンティブ制度とは

5つの評価指標に基づき、支部をランク付けし、上位15支部は保険料率が引き下げられる制度です。

インセンティブ制度の5つの評価指標

- ① 健診の実施率
- ② 健康サポート（特定保健指導）の実施率
- ③ 健康サポートの対象者の減少率
- ④ 要治療者の医療機関の受診率
- ⑤ ジェネリック医薬品の使用割合